

至誠会 後援会報

ル・リアン

編集発行 社会福祉法人 至誠会後援会

発行

令和6年7月

第6号



令和6年度 ル・リアン七夕会

「ご挨拶 社会福祉法人至誠会「ル・リアン」」

至誠会後援会に入会して頂いた皆様には、ご健勝のことと存じます。後援会へのご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、後援会発足から早くも5年が経ちました。

その間、新型コロナウイルス感染症という得体のしれない病気が世界的な猛威をふるい、それにより一時期、生活がガラリと変わりました。衣類のように毎日のマスクの着用、ソーシャルディスタンスをとった会食や不要不急の外出の自粛。三密を避ける。などという言葉がいさつのように使われていたあの頃は、なんだったのだろう。と、疑問に思うくらい、インフルエンザと同じ5類に移行されてから、コロナ禍前に日常生活は徐々に戻っていきました。ただ、そのことによる経済的影響は、世間のみならず、この福祉施設の運営にも影響を及ぼしました。ですが至誠会「ル・リアン」は、このような難局に直面しながらも平下施設長をはじめ、職員の方々、保護者のみなさんが協力し、利用者さんの生活の場を守りぬいてきました。

ここ最近、物価の著しい上昇により、今でも運営状況は、決して油断できる状況ではないのですが、会員の皆様のより一層のご理解を頂き、障害がある人もない人も共に生きていく社会の実現を目指

した至誠会「ル・リアン」事業活動にご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

令和六年七月

社会福祉法人至誠会

後援会長 伊藤 三奈子

障害福祉サービス事業所 ル・リアン



グループホーム ル・リアン

【収入の部】

単位：円

科目	予算額	決算額	備考
会費収入	600,000	408,000	正会員 33名 @10,000×40口 賛助会員 @2,000×4口 ¥8,000
寄附金収入	100,000	0	
雑収入	10	0	
前年度繰越金	10,571	10,571	
合計	710,581	418,571	

【支出の部】

科目	予算額	決算額	備考
会議費	25,000	0	
事務費	10,000	2,860	振込手数料
通信費	20,000	0	
印刷製本費	50,000	47,740	会報発行(第5号12/11発行)
法人助成金	550,000	300,000	法人運営費助成
行事助成金	55,581	50,000	行事補助(Xmas会、忘年会)
合計	710,581	400,600	

収入総額 418,571円

支出総額 400,600円

(次年度繰越) 差引額 17,971円

上記の通り令和5年度収支決算報告をいたします。 会計 伊藤 三奈子

社会福祉法人至誠会 後援会 令和5年度 事業報告

1. 後援会会員の状況
正会員 33名(40口 年会費1口10,000円)
賛助会員 4名(4口 年会費1口2,000円)

2. 社会福祉法人至誠会が運営する施設等への運営支援
内訳 ①法人運営費助成 300,000円(令和6年3月22日法人へ寄附)
②施設が開催する行事等への協賛
ル・リアンの行事「クリスマス会」「忘年会」費用助成 50,000円(令和5年12月27日助成)

3. 後援会会報の発行
後援会報「ル・リアン」第5号の発行 令和5年12月11日発行

【収入の部】

単位：円

科目	予算額	備考
会費収入	600,000	正会員 50名@10,000×50口 賛助会員 50名@2,000×50口
寄付金収入	100,000	
雑収入	10	受取利息
前期繰越金	17,971	
合計	717,981	

【支出の部】

科目	予算額	備考
会議費	25,000	総会等お茶代
事務費	20,000	封筒、振込手数料等
通信費	20,000	郵送費用
印刷製本費	50,000	会報発行(第6号)
法人助成金	550,000	法人運営費助成(法人へ寄附)
行事助成金	52,981	行事経費助成(夏祭り、クリスマス会)
合計	717,981	



令和6年6月15日 後援会総会の様子

社会福祉法人至誠会 後援会 令和6年度 予算書(案)

1. 後援会会員の拡充
会員目標 正会員 50名(年会費1口10,000円)
賛助会員 50名(年会費1口2,000円)

2. 後援会令和6年度総会の開催
日時/令和6年6月15日(出) 午前10時 場所/ル・リアン

3. 社会福祉法人至誠会が運営する施設等への事業費支援
運営施設事業①・障害福祉サービス事業所「ル・リアン」(生活介護 就労支援B型) 事業
・相談支援事業「ル・リアン相談支援事業部」
・地域生活支援事業「ル・リアン日中一時」
② 共同生活援助「グループホームル・リアン」
・短期入所「グループホームル・リアン短期入所」

4. 後援会会報の発行 (年一回)
第6号の発行 令和6年7月頃予定

5. 施設等が開催する行事等への協賛
ル・リアンの年間行事「夏祭り」「クリスマス会」に協賛

後援会役員(現)

正会員(敬称略・順不同)
平下博文、青木富美枝、井後義彦、井後清和、井後さとみ、水野正之、畔柳旭、福井宏昭、吉田美智子、渡辺末子、伊藤三奈子、林英樹、藤井智恵美、(株)金華建築事務所、長尾佳春、若井あつこ、(有)保険の岐阜北、森淳郎、服部信夫、小田ひろみ、朝居商事(株)、甲斐由規子、村地ひとみ、山本俊二、朝倉義孝、平下直樹、平下明美、内木大輔、山門誠、平下悦史、堀江敦子、鷺見正博、馬淵昭、高杉学、高杉汐音、松久稔、野中直子
賛助会員(敬称略・順不同)
井後英幸、井後帆乃香、青木達也、宮嶋英治

役職名	氏名	所属
会長	伊藤三奈子	保護者会員
副会長	井後さとみ	〃
副会長	服部美津子	〃
会計	山本くみ	〃
会計監査	村地ひとみ	〃
会計監査	馬淵陽子	〃
事務局	平下博文	至誠会ル・リアン
	朝倉義孝	

社会福祉法人至誠会 後援会 入会の趣意書

自閉症はその障害特性のために人との関わりが出来にくいと言われてい
ます。人間同士が関わることで成り立つこの社会では「生きにくさ」を背負っ
て人生を歩んでいく事になります。特に知的障害を併せ持つ人たちにとつて
は、幼少時から成人期、高齢期に至るまでのつながった応援が必要です。生
涯にわたって寄り添っていくことにより、私達と同じ社会で共に生きていく
ことができます。

とりわけ、成人期以降の生活・就労など、「社会生活の保障」が切実な願
いとなっています。お互いを理解し合うことにより、同じ社会で暮らし、そ
こで働くことにより、地域社会に同化することができるとです。

皆様のご支援により、岐阜市内において、自閉症の人達が安心して暮らせ
る社会を創っていく基盤としての社会福祉法人「至誠会」が設立され、障が
い福祉事業所「ル・リアン」を開設しました。また自閉症の人達が地域で暮
らす「グループホーム ル・リアン」も皆さんの援助を得て開設しています。
思いもよらぬコロナ禍が人々に降りかかり、私達は、分け隔てなく、幸せ
を分かちあうことの大切さを実感するようになりました。

自閉症と言われる人たちに連帯し、共に住みやすい社会を創っていくため
に、この人たちが安心して働いて生きていく「場」作りを応援しましょう。

私達は、この趣旨に賛同し、至誠会の事業を応援する、社会福祉法人至誠
会後援会を結成しました。

何卒、本趣旨にご理解ご賛同賜りまして、知的障害を伴った自閉症の人
達と共に生きる社会を目指す一人として、社会福祉法人至誠会後援会に加入
いただき、ご支援賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

記

年会費 正会員 一口 一万円 (何口でも結構です。)

賛助会員 一口 二千元 (何口でも結構です。)

令和六年六月吉日

社会福祉法人至誠会 後援会

【事務局】 岐阜市川部六丁目六十番地 社会福祉法人至誠会 ル・リアン内

TEL058-201-6330 FAX058-201-6331

社会福祉法人 至誠会 後援会 規約

(名称と事務所)

第1条 本会は、「社会福祉法人 至誠会 後援会」と称し、事務局を、岐阜
市川部6丁目60番地 社会福祉法人至誠会「ル・リアン」事務所内
に置く。

(目的)

第2条 本会は社会福祉法人至誠会の事業及び運営施設の活動を援助すると
ともにその発展に協力することを目的とする。

(会員)

第3条 会員は本会の目的に賛同する個人または法人(団体)とする。

(会費)

第4条 会費は正会員 一口10,000円、賛助会員 一口2,000円
とし、年間一口以上とする。

(役員)

第5条 本会に次の役員を置き、任期は1年とする。但し、再任を妨げない。
会長/1名 副会長/2名 会計/1名 会計監査/2名
役員は前年度の役員会が選出し、総会において承認する。

(組織及び会議)

第6条 会は正会員で組織し、会議は総会、役員会とする。会議は会長が招
集し、議長は会長がこれにあたる。

2 総会は年1回開催し、必要に応じて臨時総会を開くことができる。

3 役員会は必要に応じ、会長が招集して開催する。

4 本会の運営事務を司るために事務局を置く。会長は事務局長及び事
務局長を委嘱する。

(会計)

第7条 本会の財政は、会費、寄付金、その他の収入によるものとする。

2 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終了する。
(規約の改正)

第8条 この規約は、総会において改正することができる。

附則 この規約は2019年(平成31年)4月1日から実施する。

この規約は一部変更し2024年(令和6年)4月1日から施行する。

後援会報第6号発行にあたり

日頃から「ル・リアン」をご支援いただいている皆様にはご健勝のことと存じます。

「至誠会ル・リアン」は早いものでこの地（岐阜市川部）に開設来七年になります。今日まで「至誠会ル・リアン」に対しまして、たくさんのご支援を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

至誠会は皆様の切実な声に応えようと、この間、日中活動の事業所「ル・リアン」の新築整備を始まりに、事業の拡張整備を進めてきました。「日中一時支援事業」、「短期入所事業」（単独型で新整備）、「グループホームル・リアン」（共同生活援助事業）を岐阜市下西郷に新築整備するなど、法人設立間もない間に、規模は小さいながらも地域で暮らす知的障害のある人達が、必要に応じて利用可能な福祉事業を整備してきました。

こうして実際に各事業を開始し利用が始まりましたが、ご承知のように四年にも亘る新型コロナウイルス感染症流行（コロナ禍）は、私たちの暮らしに大きな影響をもたらしました。近年の気候変動にみられる自然現象の変化なども加わり、また、世界情勢の不安定化も相まって、私たちの社会の日常が知らず知らずのうちに変貌し、その社会に暮らす人々の心理にも影響して

しまうことはありえることです。

「福祉」は、「幸せ」「仕合わせ」と言い表せます。「福祉」は「仕合わせを分かち合う」ことも言えます。本来、人が持っているものとしてこうした「福祉の心」があると思うのですが、昨今の世相は、そうした言葉を発するのにも何か虚しさだけが残るほどに、現実の厳しさを感じます。

こうした世相の変化の中にあつて、知的障がいを伴っている人にとって、また私たち福祉事業者にとつても、この四年余のコロナに始まる、禍（わざわい）の影響は計り知れないものがあります。

このことは、私達だけのことに限らず、同じ社会の人々にとつても同様です。何せ今までの日常が一変して、俄かに与えられた日常が普通の日常になった4年余であったわけですから。その後は「終息宣言」がないまま、今度はコロナ後の新しい日常に身を置くことになっていきます。

至誠会「ル・リアン」の開設の目的は、「この時代、同じように生を受け障害があるとされた人達の人生を、生涯に亘って応援し、共に生きていくこと」につきまします。与えられるものでもなく、押し付けるものでもありません。人としてあたりまえの人生の伴走者として応

援し続けることです。

こうした事業が安心して遂行できていくように「制度」が成っていかなくてはならないのですが、現状を正しく反映した「幸せ」につながるものかどうかは、検証されなければなりません。

法人にとつて開設来様々な困難がありました。皆様が共に乗り越えて来ました。コロナ禍が続き、最近はその輪をかけて、社会の情勢が混とんとして不安感を増しています。そのような中でも、私達と同じように、利用されている皆さんの生活は続いていきます。この場所「ル・リアン」を必要とする人がいる限り、私達は歩みを止めることはありません。共に「仕合わせを分かちあう」一人として、応援者の一人として後援会への参加を心からお待ちしております。

すでに応援していただいている皆様のご支援、ご協力に感謝いたしますとともに、新たに後援会に加わっていただき、利用する人たちの人生を共に支え応援する、「至誠会ル・リアン」に対し、ご理解ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げてご挨拶いたします。

（後援会報第5号「理事長挨拶」再掲）
令和六年七月
社会福祉法人至誠会理事長平下博文

社会福祉法人至誠会役員等名簿

1. 評議員
任期 令和3年6月14日から令和7年6月
定時評議員会の終結の時まで

No.	役職名	勤務形態	氏名
1	評議員	非常勤	小 板 孫 次
2	評議員	非常勤	森 惇 郎
3	評議員	非常勤	伊 藤 三 奈 子
4	評議員	非常勤	岡 本 貴 之
5	評議員	非常勤	安 藤 邦 章
6	評議員	非常勤	近 藤 富 士 雄
7	評議員	非常勤	林 英 樹

2. 理事・監事
任期 令和5年6月17日から令和7年6月
定時評議員会の終結の時まで

No.	役職名	勤務形態	氏名
1	理事長	常 勤	平 下 博 文
2	理事	非常勤	服 部 信 夫
3	理事	非常勤	福 島 久 生
4	理事	非常勤	井 後 さ と み
5	理事	常 勤	平 下 直 樹
6	理事	非常勤	小 石 明 己
1	監事	非常勤	藤 垣 寿 通
2	監事	非常勤	本 田 修 也

社会福祉法人 至誠会の歩み

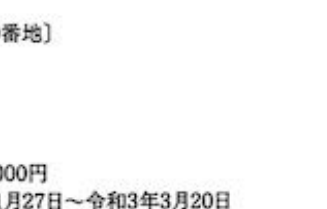
- 平成28年 4月 1日 自閉症総合援助施設創設並びに社会福祉法人(仮称)至誠会設立準備委員会発足。
 (目的) 発達障害者支援法の精神に則り、知的障害を伴った自閉症の人達が安定・安心できる「施設」を創設し、そこを拠点とした総合的な支援機能の充実・整備によって、共生社会の実現を目指す社会的責任を持った社会福祉法人を設立することを目的とする。
- 平成28年 6月 平成28年度岐阜市社会福祉施設等施設整備費補助金補助協議書提出
- 平成29年 3月24日 社会福祉法人 至誠会 設立認可
 (同日) 平成28年度岐阜市社会福祉施設等施設整備費補助金内示
 補助内示金額/86,294,000円
 施設の種別/多機能型(生活介護・就労継続支援B型)
 施設の名称/障害福祉サービス事業所「ル・リアン」
- 平成29年 4月27日 障害福祉サービス事業所/ル・リアン新築工事 着工
 工事場所/岐阜県岐阜市川部6丁目60番地
 構造及び面積/木造2階建て 延床面積/426.46㎡ 建設工事費/92,664,000円
- 平成29年 9月15日 障害福祉サービス事業所 ル・リアン 新築工事完成
- 平成29年10月 2日 新事業所ル・リアン 開設 [所在地]岐阜市川部6丁目60番地
 多機能型(生活介護 定員15、就労継続支援B型 定員10)
 「生活介護」事業開始
- 平成30年 4月 1日 「就労継続支援B型」事業 開始
- 平成30年11月16日 ル・リアン保護者会ファミリーユ発足
- 平成31年 4月27日 社会福祉法人至誠会後援会発足
- 令和 1年 6月 9日 定時評議員会にて、新理事・監事選任される
 ◎理事：水野佐知子、平下博文、井後さとみ、服部信夫、福島久生、平下直樹 ◎監事：藤垣寿通、本田修也
 (同日) 臨時理事会にて、理事長：水野佐知子、業務執行理事：平下博文 選任
- 令和 1年 7月17日 B型事業パン販売所営業開始 [所在地/岐阜市折立881-1 借店舗]
- 令和 1年12月24日 短期入所棟建設工事着工 [所在地/岐阜市下西郷5丁目65番2]
 (愛のともじり基金補助事業)
- 令和 2年 3月31日 短期入所棟建設工事完成 (単独型短期入所 定員2名)
- 令和 2年 4月 1日 新年度事業開始 (コロナ禍での事業運営となる)
 地域生活支援事業(日中一時支援事業)(定員2名)事業開始
- 令和 2年 4月 1日 グループホーム建設用地取得 [岐阜市下西郷5丁目66番地]
- 令和 2年 5月 1日 単独型短期入所事業 事業開始
- 令和 2年 8月 1日 ル・リアン(生活介護)定員増(15人→18人)とし、新型コロナ対策に応じ、従たる事業所[下西郷5丁目65番1(借家)]の指定を受け利用者の一部活動場所として事業を始めた。
- (法人の行う事業) ル・リアン 生活介護(定員18)就労継続支援B型(定員10名) [岐阜市川部6丁目60番地]
 ル・リアン下西郷(ル・リアン生活介護従たる事業所) [岐阜市下西郷5丁目65番地1]
 ル・リアン日中一時(ル・リアン事業所内) [岐阜市川部6丁目60番地]
 ル・リアン短期入所(単独型短期入所 定員2名) [岐阜市下西郷5丁目65番地2]
 ル・リアン相談支援事業部(ル・リアン事業所内) [岐阜市川部6丁目60番地]
- 令和 2年 8月 6日 岐阜市社会福祉施設等整備費補助金内示(グループホーム整備) 内示額/40,950,000円
- 令和 2年11月27日 グループホーム建築工事着工 工事費(請負額)/62,480,000円 工期/令和2年11月27日～令和3年3月20日
- 令和 3年 3月20日 建物竣工 [所在地/岐阜市下西郷5丁目66番地1]
- 令和 3年 5月 1日 グループホーム ル・リアン(定員6名)事業開始
 グループホーム ル・リアン短期入所(定員1名)事業開始
 ル・リアン相談支援事業部 事務所移転して事業開始
- 令和 3年 6月14日 定時評議員会にて、新理事・監事選任
 ◎理事：平下博文、井後さとみ、服部信夫、福島久生、平下直樹、小石明己 ◎監事：藤垣寿通、本田修也
- 令和 3年 6月20日 臨時理事会にて、理事長 水野佐知子 退任、新理事長に平下博文を選任、同日就任した。
- 令和 2年 1月～ 新型コロナウイルス感染症流行始まり、コロナ禍での施設運営続く
- 令和 3年11月 「東海テレビ愛の鈴号」ミライース 寄贈
- 令和 4年 6月 B型事業折立パン販売所事業終了(新型コロナ影響)
- 令和 4年 8月 ル・リアンでもクラスター発生 一時施設閉鎖
- 令和 5年 1月 「従たる事業所下西郷」バリアフリー改修工事 完成(愛のともじり基金補助事業)
- 令和 5年 3月 日本財団助成 送迎車両整備 (日産セレナ1台)
- 令和 5年 5月～ 新型コロナ感染症5類感染症へ移行
- 令和 5年 6月17日 定時評議員会にて、理事・監事重任、理事会にて理事長 平下博文 重任
- 令和 5年 9月 共同基金配分事業 利用者送迎車両「赤い羽根号」整備 (トヨタハイエース1台)
- 令和 6年 6月15日 社会福祉法人至誠会後援会総会にて新体制発足



短期入所棟・従たる事業所下西郷 改修



短期入所棟建設工事完成 (単独型短期入所 定員2名)



グループホーム ル・リアン



グループホーム ル・リアン



グループホーム ル・リアン



東海テレビ愛の鈴号



日本財団助成送迎車輛



共同基金送迎車 赤い羽根号



従たる事業所下西郷 改修

ル・リアン事業紹介

社会福祉法人至誠会ル・リアンは、障害者総合支援法による多機能型事業所で、就労継続支援B型事業と生活介護事業を運営しています。

就労継続支援B型事業では、主にパン工房内の製パン製菓業務・喫茶業務に取り組みながら、就労に必要な知識や能力などの社会生活力をも身につけ、地域の中で生活ができていけるよう日々取り組んでいます。

生活介護事業の生産活動では、ル・リアン本館作業所と別棟にある下西郷作業所の2つの活動グループに分かれ、食品加工の袋詰め作業や季節限定の布製カレンダーの組付け作業、ハンガーの組付け作業を行っています。



作業活動の他にも自分達が生活している食堂や廊下、作業室内の清掃活動でも全員がそれぞれに役割を持ち、使える道具を使用して日常生活のなかで少しずつ出来ることを増やしていけるよう日々取り組んでいます。

生産活動の他に、夏には七夕・納涼祭、冬にはクリスマス会や忘年会で日頃の活

動を皆で労う等、人との繋がりを大切に、社会性に繋がる活動も一緒に行ってきました。

ル・リアンという名称は、フランス語で、縁、絆、繋がりという意味を持つ言葉です。出会った人との繋がりが縁、絆を大切にしていきたいという願いが込められています。それぞれの方が目的を持って日中の活動に携わることにより自己実現と地域社会に貢献し、共に生きる社会の実現を目指しています。今後とも皆様のご理解とご支援をお願いいたします。

ル・リアン管理者

サービス管理責任者



七夕かざり

グループホームル・リアン

令和3年5月に開所されたグループホームル・リアンは3年の月日が経ちました。現在まで4名の方がグループホームで生活しています。集団生活の中で、将来の自立の為に生活力を身につけていっていると看做す。時期

や日によって本人さん達の状態は変わりますが、昼間は働きに出掛け、グループホームで食事や入浴、排泄、整容、洗濯、翌日の仕事に備えて睡眠をとる等、繰り返しの生活の中で、



それらが当たり前のこととして、適切に行えるように支援者の見守りや手助けがある方にとっては、その当たり前のことがどれだけ大変なことか、そして、その当たり前のことが出来ることで障害は軽減でき、安定した生活に繋がります。その為には、支援する人がいるのです。ご家族の十分な代わりは出来ませんが、人と関わり、共に過ごす日々の暮らしの中で本人さんの成長をこれからも見守って頂きたいと思っています。

グループホーム

ル・リアン 管理者



ありがとうございました

令和5年度「善意の皆様

(寄附) (物品) 御芳名

福井宏昭様、

井後さとみ様、

伊藤三奈子様、

服部信夫様、

渡辺健太様、

西山義人様、

ル・リアン保護者会様、

至誠会後援会様、

吉田美智子様

法人では引き続き、寄附金を募集しています。

銀行振込 ①大垣共立銀行鳥支店 普通口座 番号 250738

名義 「社会福祉法人 至誠会」

②十六銀行鳥支店 普通口座 番号 1321331

名義 「社会福祉法人 至誠会」

現金 岐阜市川部6-60 社会福祉法人至誠会ル・リアン

(寄附される方の「お名前」「ご連絡先」を振込者名にご記入ください)

【問合せ先】

至誠会ル・リアン事務局 058-201-6330 (担当者/平下)



後援会員の声

ル・リアンに対する親の思い

「ノーマライゼーション」その言葉を初めて聞いたのは、稜子が知的障害と分かった3歳の時でした。

ル・リアンを利用するようになると、施設長の平下さんは「障がいがあっても働くことで成長し地域社会に貢献することが大事です。」と話して下さいます。でも、社会にでて、重度の障害者である娘に仕事ができるのだろうかと不安でした。

そんな不安をよそに職員さんたちは、笑顔で迎え入れてくれます。職員同士で声掛けや指導の仕方と同じようにしています。

安定した日々の中で、稜子は通所時間になると、玄関に向かいます。「お仕事と、自分の事を認めてくれる職員さんが待っていてくれるから。」家族や知り合いからも、できることが増えたねとびつくりされます。

「ペーカリアル・リアン」も地域で人気のお店になりました。是非美味しいパンを食べに来てください。私達にも地域の方にも無くてはならない「ル・リアン」は、ノーマライゼーションそのものなのです。

福井久美子



早いもので瑞貴も24歳になり、ルリアンにお世話になり6年になります。学校を卒業してルリアンに通い始めた頃やグループホームに入った頃は、瑞貴も私達家族も色々戸惑う事もありました。

しかし最近では瑞貴もルリアンでの生活にすっかり慣れた様で、月曜日の朝になると自分から進んで出かける様になりました。

そんな中でルリアンに思う事は、長く瑞貴が安心して生活できる場所であってほしいという事です。

今では瑞貴も家族もルリアンに通う生活が当然になっていて、利用できないとなると本当に困ってしまいます。

将来私達親が亡くなった後の瑞貴の生活を考えた時、瑞貴が頼れるのはルリアンであると思います。

瑞貴の事をよく理解し支援して頂いており、瑞貴も住み慣れたルリアンで生活できれば安心できるのではないかと思います。

ルリアンには未長く、瑞貴や他の利用者の方が安心して居場所を提供し続けて頂きたいと願っています。

息子の将成がル・リアンに通うようになった

初めは何をするにも抵抗が強く一筋縄ではいかない状態で、毎朝大変な思いをして連れていっていましたが、ところが、1年半ほどした頃、急にすんなり部屋を出られるようになり、その後は穏やかな表情で毎日通うことができています。「ル・リアンの魔法」そんな噂を聞いてはいたのですが、本当に魔法にかかったかのようでした。

さて、息子は口唇口蓋裂といつて口と鼻がつながって生まれてきました。歯並びが悪くて虫歯になりやすいのに、甘いものは大好きなので、毎日の歯磨きはとても大切。20年以上、仰向けで上から磨く幼児スタイルを続けています。ル・リアンでも歯磨きについては尽力していただいてとても有難く思っています。これからよろしく願います。

山本将成母



後援会員として

ご縁により、令和2年に社会福祉法人至誠会へ入職しました。まず驚いたのは、利用者の皆さんが、一日椅子に座って、落ち着いて作業をしているということでした。これは職員との信頼関係がないと、なかなか難しいことだと思います。以前と比べて制度等もかなり異なり、正直戸惑いが大きかったです。が、今までの経験を活かし、謙虚な姿勢を忘れずに、基本は優しく、時には厳しく、利用者一人一人の生活、人生を支えていきたいと思っています。

話は変わりますが、入職して間もなく、コロナウイルス感染拡大により、様々な行動等が禁止、制限させられ、思うように事が進まない状況が続いていましたが、最近になり少しずつ事業を進めることができています。今後も保護者会、後援会、地域の方々等のご理解、ご協力の元、ル・リアンを利用して下さる方々の更なる成長を目指し、職員皆で力を合わせていきますので、よろしく願います。

支援員 朝倉 義孝

はみがきは おでかけの合図



作 理 村

ル・リアン福祉サービスの紹介

障害者総合支援法による多機能型事業所

■(生活介護事業) 定員18名
生活等に関する相談・助言、その他の必要な日常生活上の支援をします。主に生産活動に携わることを通じて、生活力の向上のための必要な援助を行い、自立の促進、生活の改善を図り、社会参加と福祉の増進を支援します。

■(就労継続支援B型事業) 定員10名
一般企業で働くことが障害により難しい人に働く場を提供し、就労に必要な知識や能力など、社会生活力を身につけるために生産活動(就労)を行います。就労に対する工賃の支払いがあります。このことにより社会参加と社会貢献を実現します。

■(日中一時支援事業) 定員2名
障害者総合支援法の下地域生活支援事業に位置づくサービスで、障害者等の日中における活動の場を確保し、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を目的とします。

【グループホームル・リアン】

■(共同生活援助事業) 定員6名

主として夜間において、利用者が地域において共同して自立した日常

生活 又は社会生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の援助を行います。

■(短期入所事業) 併設型 定員1名
自宅で介護を行っている方が病気などの理由により介護を行うことができない場合に、障害のある方に障害者支援施設等に短期間入所してもらい、入浴、排せつ、食事のほか、必要な介護を行います。介護者としてのレスパイトサービス(休息)としての役割も担っています。

【ル・リアン相談支援事業部】

■(指定特定相談支援事業)(計画相談支援)
市町村等にある様々な福祉サービスや制度について相談できる窓口です。障害のある方が自立した日常生活を送れるようになり、社会生活を営むことができるよう面談やアセスメントを通して一人一人の状況に合わせて「サービス等利用計画」を作成します。

営業 午前8時45分～午後5時30分
時間 月～金(祝日を除く)

〈社会福祉法人 至誠会 事業所お問い合わせ〉

障害福祉サービス事業所 ル・リアン(生活介護・就労B)

【所在地】〒501-1151 岐阜市川部6丁目60番地
【電話番号】058-201-6330 【FAX番号】058-201-6331
【営業時間】月～金(祝日を除く)8:00～17:00

ペーカリー ル・リアン 【所在地】同上 【電話番号】058-213-3130
【営業時間】月～金(祝日を除く)9:00～15:30

グループホーム ル・リアン

【所在地】〒501-1175 岐阜市下西郷5丁目66番地1
【電話番号】058-215-5527 【FAX番号】058-215-5528

ル・リアン短期入所 【所在地・電話番号・FAX番号】同上

ル・リアン相談支援事業部 【所在地】同上 【電話番号】058-213-9077・058-213-1330
【FAX番号】058-215-5528
【営業時間】月～金(祝日を除く)8:45～17:30

従たる事業所 ル・リアン下西郷 【所在地】〒501-1175 岐阜市下西郷5丁目65番地1



編集後記

コロナ禍は終息ないまま社会の日常になり、今年初めの能登大震災の被災者もまた、いつの間にか自助・共助、「自己責任」とされそうな気配です。

さて、至誠会も振り返れば、もう六年が経ち、そのうち四年ものコロナ禍を含む社会の変化は、振り返る間もないくらいスピードで人の暮らしの変容をもたらしています。

私たちの目指す共生社会はどんなんでしょうか。同じではない別の世界を保障すること、また、それを求めることは、私たちの願う「共生社会」と言えるのでしょうか。新しく出発した至誠会後援会が、小さくても、毅然として、利用者とその拠りどころであるル・リアンを支え、応援し、本当に「ともに生きる」会であることを願って、新生後援会会報6号の編集後記といたします。

文責 後援会事務局 平下 博文

